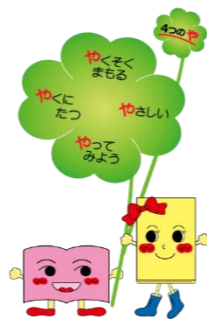


図書館だより

NPO 法人はまでら 4 つのや図書館

第 80 号 令和 3 年(2021)11 月 10 日



ご時世ゆえの産物? 『お気に入りの一冊』の感動をシェア

館長 由良芳子



最近、よく『異常気象』『気候危機』などと言われますが、事実、10月中旬、日中温度が30度の真夏日といわれた直後に、大阪では、朝20度を切る寒さとなりました。11月7日の『立冬』を先取りして冬がやってきたのです。こんな時こそ、友人からもらった『24 節気・72 候 歳時記カレンダー』を静かに眺めました。そこには、季節の移ろいの様子や月の満ち欠けの図があり、日本の四季を大事にしたいと、改めて思いました。

さて、10月1日より、緊急事態宣言が解除されて1ヶ月余り経ちましたが、当図書館では、まだまだ油断はできないと考え、これまでと同じように、感染対策をしながら、静かな活動を続けています。

その活動のひとつに、前号でも紹介しましたが「わたしのお気に入りの一冊」があげられます。本の紹介文は図書館のコーナーに掲示し、一部、図書館だよりに掲載します。そして読者でシェアし合うというものです。このご時世ゆえの、産物でしょうか、感動をシェアし合う喜びが生まれています。リレーにも発展しています。どんどん、参加して下さい。

『わたしのお気に入りの一冊』

今月号では、当図書館の歴史ウォーク、歴史研修の講師、土肥俊夫先生からの「一冊」を紹介し、神奈川県熊野ひとみさんからは、前号からのリレーでつながる感想ならびに、ご本人の「一冊」を紹介します。

書名：『雨ふり小僧』 著作者名：手塚 治虫 一紹介者：土肥 俊夫さん



子どもの頃から大好きだった手塚治虫の作品の中で、短編ですが一番好きなのが、この『雨ふり小僧』です。

中学生のモウ太が主人公です。モウ太と雨ふり小僧は、ある約束をします。しかし、それをすっかり忘れてしまったモウ太。40年後、それをあることから思い出したモウ太。果たして約束を果たせるのか。

単純な話かもしれませんが、でも私の心にグサッと突き刺さりました。それはいくつになっても子どもの心を忘れてはいけないということでした。私とその本を読んだ時に教師をやっていたからかもしれません。しかし大人であっても、いつまでも子どものような純粋な心を大事にすることの大事さを、私に教えてくれたのです。いつまでも忘れられない一冊です。(この本は絶版になっているので…と、図書館に頂きました。)

書名：『リーチ先生』ならびに『翔ぶ少女』 著作者名：原田 マハ 一紹介者：熊野 ひとみさん

前回79号の「お気に入りの一冊」で紹介された「柳宗悦」の名を見つけうれしくなりました。ちょうど原田マハ著『リーチ先生』を読んだところだったからです。イギリス人の陶芸家バーナード・リーチは単身来日中、柳宗悦に出会い親交を深めます。宗悦の「日用の美」の考えはリーチの作陶に大きな影響を与え、その精神と技術はリーチによってイギリスにも伝わっていきます。

そして「お気に入り」として紹介したい一冊は、原田マハつながりで『翔ぶ少女』です。阪神淡路大震災から物語が始まります。心にも体にも傷を負った少女ニケと兄イッキ、妹サンクの幼い3人はゼロ先生と出会います。そして、神戸の復興と共にニケの成長していくようすが温かい眼差しで描かれています。震災のときまだ生まれていなかった若い読者はどんな風を感じてくれるでしょうか。



《～図書館だよりに読んで～ 読者からの声》 (どしどし、お寄せください)

- ★一冊の本の紹介の中に「柳宗悦」がありましたが、私は、柳宗理の食器を少しずつ購入しています。両親の郷里、大分県に行く際には、小鹿田焼の里を訪ねて焼物を買うのが楽しみです。大阪府 家近伊作さん
- ★俳句「桃剥けば傷跡わかる白き肌」は、感性豊かな句だと思いました。読者のほうも、過去の傷だったり疼くような…。その傷を発見された作者の眼差しが優しいですね。神奈川県 竹内悦子さん
- ★読者リレーによるお気に入りの一冊。このコーナーが楽しかったんです。そうか、私も読んでみたいな！と、心が動きました。大阪府 杉原三枝子さん

新着本の紹介

新着本のリストは、図書館受付に掲示しています。本紙では、その一部をご紹介します。ホームページには、当月の新着本の紹介文を一部掲載しています。

【11月配架】

- 手塚治虫 THE BEST2 雨ふり小僧
- とうさんはタツノオトシゴ
- まだまだ まだまだ
- ふゆごもりのまえに
- ねむりの王国のクウ
- くじらのくじらん
- ロサリンドの庭
- へんくつさんのお茶会
- しあわせの子犬たち
- きょうりゅうたちの おやすみなさい
- 大阪の逆襲 万博・IR で見えてくる5年後の日本
- 健康以下、介護未満 親のトリセツ
- マンガ 認知症
- 蝶のゆくへ
- 護られなかった者たちへ
- 星がひとつ ほしいとの祈り
- ちがうねん
- どうしてなくの?
- ぼうしかびつて
- おふろにはいろ
- ひとはなくもの
- 父さんのことば
- 竜之介先生、走る!
- 卵の緒

【12月配架】

- 意外となかった! ふつうすぎるめいろ
- はないきおばけとくちいきおばけ
- オレ、ねたくないからねない
- きょうりゅうたちのクリスマス
- うれしいおいしいはんぶんこ
- ノラネコぐんだん海の果ての怪物
- ノラネコぐんだん金色の魔法使い
- あるすてねこさんのおはなし
- あたし、アンバー・ブラウン!
- 朝10分、あるものだけでほめられ弁当
- デス・ゾーン 栗城史多のエベレスト劇場
- 疲れないカラダ大図鑑
- うつうつしなくなる
- 翔ぶ少女
- あきない世傳 金と銀 11
- 神さまのカルテO
- めだか、太平洋を往け!
- よい子れんしゅう帳
- いちにちじごく
- ンスリー・ビービー
- だ〜れだ?
- あっぱっぱのぶ〜
- はばたけ、ルイ!
- リーチ先生
- 店長がバカすぎて
- 今日もお疲れ様

すわのもり謎ときウォーキング

緊急事態宣言が解除され、久しぶりに地域でイベントが開催されました。

10月31日(日)10時から始まった「すわのもり謎ときウォーキング」。南海本線諏訪ノ森駅旧駅舎を出発し、地図と写真を頼りに謎を探します。まちに散らばったすべての謎が解けたら、ゴールの三光会館へ。最後の謎を解き、正解したらガラガラ抽選に挑戦できます。難しい謎もありましたが、ヒントマンが少しずつヒントをくれました。ただ、ヒントマンのTシャツを着ていてもマスクにXがついていたらヒントはもらえなくて…(´_`) 参加のシンボルとしてもらった手ぬぐいを首や手首に巻き、解答用紙を手に歩く人たち。ファミリーで参加して子どもも大人も一緒に



頭を捻ったり、お一人でチャレンジされたご高齢の方など、受付終了の14時までほぼ途切れることなく参加者が旧駅舎を訪れていました。身体にも頭にもほどよい運動になったようです。4つのや図書館のスタッフも図書館のPRを兼ねてお手伝いしました。

穏やかな秋の陽射しの中、「あっ!」「わかった!!」と、キラキラの笑顔がそこそこにあふれていました。(スタッフ 赤堀)



俳句ができたよ・きりり十選 八十号 兼題「小鳥」 令和三年 十一月十日

次回(一月)の兼題は「寄せ鍋」 または自由

- 秋空を鳶旋回の浜田港
- 上り坂小鳥の声に背を押され
- せきれいの飛び来てたく石の上
- 小鳥来る西国しみじみひとり旅
- 小鳥たち子らの見守り安全に
- 「青天を衝け」と羽ばたく小鳥来る
- 霧晴れて大峰の山迫り来る
- 大立きのかけっこデビュー空高し
- 土捏ねる教室静か小鳥鳴く
- 大楠は集会所なり小鳥来る

勝子 干子 ヌウ子 雅 昭義 啓子 忍 ひとみ 芳子

2021年11月・12月 2022年1月の開館日時

毎週水・木曜日に開館しています

◎水曜日14時～17時

11月: 3日休・10日・17日・24日

12月: 1日・8日・15日・22日・29日休

1月: 5日・12日・19日・26日

◎木曜日10時～17時 (第2・第4木曜日 12時～)

11月: 4日・11日・18日・25日

12月: 2日・9日・16日・23日・30日休

1月: 6日・13日・20日・27日

2021年度 NPO 会員募集

2021年4月～2022年3月の会員を募集しています。図書館でも受け付けます。ご支援よろしくお願ひします。郵便振込先 00950-9-171544

NPO 法人はまでら4つのや図書館

協力会員 1口 1,000円

賛助会員 1口 3,000円

正会員 1口 5,000円

※手数料が上がりました。できるだけATMをご利用ください。

《問合せ先》 080-1423-6308 松井

所在地: 〒592-8348 堺市西区浜寺諏訪森町中1丁103-1(浜寺校区文化会館内)南海本線諏訪ノ森駅東側線路沿北へ

連絡・・・《警報(大雨、暴風、地震、津波、他)が、発令されたときは、図書館は休館します。》

yottunoya-library.com/